

運輸安全マネジメントに関する取り組み

1. 事故防止のための安全方針

- 当社経営幹部を中心に輸送の安全確保が事業経営の根幹である事を認識し、安全・安心を最優先に考え、輸送の安全確保に努めます。
- 交通安全運動としての五つの愛を誓います。
【自分を愛し、仕事を愛し、家庭を愛し、車を愛し、社会を愛します】

2. 社内への周知方法

- 「安全方針」を社内へ掲示して、社員へ周知します。

3. 安全方針に基づく目標

- 「事故ゼロを達成しよう」
- 「酒気帯び運転の撲滅」

4. 目標達成のための計画

- 安全教育計画:ヒヤリハット情報の報告や事故事例による危険予知トレーニングを毎月実施。
- タコグラフの内容確認を毎日確実に実施し、速度オーバー違反をはじめとした異常な運転を早期に見つけて指導する。
- 運行管理者、整備管理者研修受講。

5. 安全に関する情報交換方法

- 出発点呼時に交通情報、天候等に関する情報をドライバーと共有する。
- 毎月1回ドライバーとのミーティング時に安全に関する情報を共有する。
- 輸送課内通信の掲示、情報の水平展開

6. 安全に関する目標達成状況

- 有責事故発生件数0件を目指します。
- 酒気帯び運転の撲滅を目指します。

7. 事故に関する情報

- 重大事故発生件数0件を目指します。

東日本倉庫株式会社
代表取締役 馬場俊彰